



令和6年鎌ヶ谷市議会定例会9月会議報告

道野辺小学校放課後児童クラブの増設や 新たな民間保育所等の整備などの 補正予算を含む議案を可決

9月会議では、令和5年度決算の認定、補正予算など議案22件、新たな教育長の任命など同意案3件、議員からの発議案1件を可決しました。

補正予算では、道野辺小学校放課後児童クラブの増設や新たな民間保育所等の整備などの様々な事業が実施されることとなりました。



保育園

●道野辺小学校放課後児童クラブ増設

【現在の状況など】

定員80名を上回る149名の児童が登録しているため、クラブ室の増設が必要な状況。

【今後の予定】

学校の余裕教室の改修工事設計委託を補正予算に計上。令和7年度に改修工事を実施する予定。

●新たな民間保育所等の整備

【保育需要の見込み】

新鎌ヶ谷駅周辺の開発動向、共働き世帯の増加などを踏まえると、今後の保育需要が増加する見込み。

【今後の予定】

令和8年4月開設に向けて、60名定員の民間保育所等1か所を整備するための補正予算を計上。

令和5年度 鎌ヶ谷市一般会計決算について

令和5年度決算は、東部児童センター建設工事などの子育て世代の支援などに取り組む中で、各種財政指標については本市が掲げる目標をすべてクリアするなど健全な財政運営を堅持した決算となりました。

●決算状況の概要はどうか(一般会計)

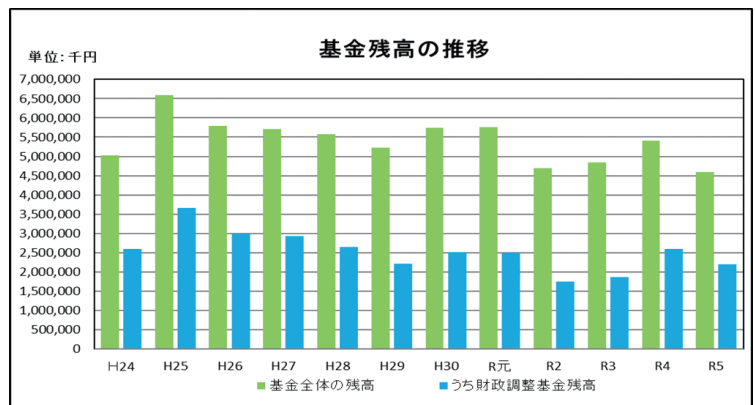
⇒歳入決算総額(約442億円)から歳出決算総額(約422億円)、さらに翌年度に繰り越した事業に必要な財源(約2億円)を差し引いた実質収支は約18億円の黒字となりました。

●財政健全化法で定める決算状況の概要はどうか

⇒実質公債費比率(毎年の借入金返済の状況)は5.6%、また将来負担比率(将来負担することとなる地方債などの市全体債務状況)は38.0%でいずれも低い水準となりました。

●基金(市の貯金)の推移はどうか

⇒財政調整基金、減債基金等9種類の基金で約46億円を確保しました。



一般質問を行いました(9月20日)

令和6年9月会議では、『有機フッ素化合物(PFAS)の対策』と『道野辺小学校放課後児童クラブ』について、一般質問を行いました。

《有機フッ素化合物(PFAS)の対策》

質問 これまでの井戸水の調査結果及び追加調査の状況について伺います。

回答 現在までに調査済みの井戸が48件、うち20件で暫定指針値である50ナノグラムを超えるPFOA/PFOSが検出されています。3回目の追加調査は、暫定指針値を超えた井戸から、半径200メートルの範囲内にある井戸40カ所(※)に実施し、4回目の調査は、軽井沢地区全体を対象に申し込みを受け付けています。

※3回目の調査結果：15カ所の井戸が超過(数値の範囲は180～42,000ナノグラム)

質問 7月の住民説明会によるご意見等を踏まえて、地域住民への対応で変更したことについて伺います。

回答 (1)さわやかプラザ軽井沢に続き、軽井沢自治会館においても屋外に水道を設置し、給水可能へ
(2)ウォーターサーバーの利用料助成を拡充：助成限度額を月額10,000円、期間を最大12カ月へ
(3)血液検査費用の助成開始：1回あたり30,000円、助成回数2回

私からの要望

PFASの問題は、もはや一自治体で対応する問題ではないことから、国や県が本気で取り組まなければ、この問題はいつまでたっても解決しません。

そのため、引き続き粘り強く、国や県に要望を続けていただきたい。

また、芝田市長のリーダーシップのもと、市民の不安に寄り添い、今後も適切に対応していただくことを要望しました。



軽井沢自治会館(給水開始)

《道野辺小学校放課後児童クラブ》

質問 道野辺放課後児童クラブの利用状況などについて伺います。

回答 小学校の余裕教室となる2教室・2クラブ体制で運営し、定員を超過した場合には、学校運営に支障がない範囲で、視聴覚室を借りて運営しております。なお、2クラブ合計の定員80名に対し、令和6年5月1日現在、149名の児童が登録しており、定員を超過している状況となります。

質問 就学前の人口などを踏まえた今後の利用見込みについて伺います。

回答 道野辺小学校の児童数は、市全体の児童数が減少傾向にある中においても、開発などにより増加傾向にあります。また、放課後児童クラブの利用率も増加傾向にあるため、今後の登録者数の見込みは、最大で192名、出席率70%を加味すると、1日平均の利用者は135名と見込んでいます。

質問 今後の対応策について伺います。

回答 放課後児童クラブ専用となる施設は、設置場所の確保や経費面等から断念しましたが、学校などの協力により、恒常的に利用できる新たな教室を提供していただき、第3の放課後児童クラブの教室として活用していきます。



放課後児童クラブ

私からの要望

道野辺小学校の学区内には、東武鎌ヶ谷駅前の船取線沿いにファミリー向けの分譲マンションが建設されており、さらに児童数が増えることも考えられます。

今後も、教育委員会と連携し、放課後児童クラブのサービスの向上を図るよう要望しました。



勝又まさる —プロフィール—

議会所属委員会など

●総務企画常任委員会 委員
●都市計画審議会 委員

●議会運営委員会 委員
●社会福祉協議会 評議員